

# 多良街道西の名所・旧跡



列状集落



三本楠の大木



城浦の水防倉庫



益法寺



里の助命木



土壁の水屋

## 1 列状集落

今から100年前、揖斐川の流れを真っ直ぐにするために、190戸が無理矢理移転させられた。その一部が堤防に沿って宅地をつくった。これが特色ある列状集落である。

## 2 三本楠の大木

城浦の昔お医者さんだった所の南側に、大きな楠が3本並んで立っている。

## 3 城浦の水防倉庫

揖斐川の左岸堤に立つ水防倉庫。

## 4 益法寺

天正・文禄年間(1600年代)に建立されたお寺で、境内には江戸時代の和算家森島簡斎の碑がある。西に八幡神社があり、ロケ地の風情。



川瀬竹春の作品

## 5 里の助命木

里で最も古くから続く家の助命木。幹周り3m、高さ14m程ある。この家は明智光秀の姉の子孫と言われる。

## 6 土壁の水屋

昔は「住み屋の前に水屋をつくれ」と言われ、モッコで土を運んで土壁をつくり、その上に水屋を立てた。里にこの数少ない土壁の水屋。

## 川瀬竹春の作品

陶磁器の祥瑞や赤絵では、我が国最高峰と評価されている川瀬竹春は、明治27年この福東村で生まれた。写真は、赤絵の鉢。

# 多良街道西にまつわる民話

## 金のニワトリ



むかしから、金のニワトリがお正月の朝「新しい年が明けたよ!」と、元気のいい鳴き声を聞いた者には幸福が訪れるといわれてきました。

むかし、多良街道が通る福東には福東城というお城がありました。関ヶ原合戦では西軍に味方し、福東城を本拠として大垣城の南を守りました。しかし、大敗してしまい大垣城へと逃げこみました。

このとき城内の井戸に黄金、財宝が投げ込まれたといいます。そしてこのことが里人に語り継がれ、いつのまにか黄金、財宝の魂が金のニワトリとなって鳴くようになったというのです。

城跡は、明治の河川改修工事ですっかり河川敷になりました。この言い伝えにもとづいて、工事のとき村人も注意して掘り返してみましたが何も出てこなかったといいます。

## 輪之内町へのアクセス



- 自動車をご利用の場合**  
 名神高速道路岐阜羽島IC・大垣ICより約10分  
 東名阪高速道路長島ICより約30分
- 公共交通(名阪近鉄バス)をご利用の場合**  
 JR大垣駅前～輪之内町文化会館(輪之内線)約35分  
 岐阜羽島駅～輪之内町文化会館(輪之内羽島線)約20分

★ タクシーの利用は、スイトタクシー ☎(0584) 64-5155 羽島タクシー ☎(058) 391-4101  
 東海道新幹線 岐阜羽島駅～輪之内町文化会館 車で約20分  
 養老鉄道 烏江駅～輪之内町文化会館 車で約20分

お問い合わせ 輪之内町役場産業課 ☎(0584) 69-3111  
 輪之内町商工会 〒503-0204 ☎(0584) 69-2188  
 岐阜県輪之内町四郷2520 E-mail info@washoko.or.jp http://kanko.washoko.or.jp/

# WANOUCHI WALK MAP



東経136度38分 緯度35度16分 輪之内は輪中 22.4kmの世界

## 其の2 多良街道西編

全長2.6km・96kcalのウォーキングコース



揖斐川堤から白髭神社を望む



里の民家の風景

岐阜・輪之内  
 ~JR大垣駅・岐阜羽島駅からつながる~

菱田まゆみ 画

三講座 輪之内 ことば 「ひらく」 (例) 年がひらいとる (年が離れている)





### 福束の馬頭観音

昭和22年まで揖斐川の河川敷で開催されていた、農耕馬の草競馬に出ていた馬を祀ったといわれる馬頭観音。



三宅文楽創始者の2番目の墓がある

### 浄光寺の三宅文楽創始者の墓と黒松

江戸時代に一世を風靡した三宅文楽創始者、初代豊松清十郎の墓碑が残る。境内には枝の巾が10mにもなる見事な黒松がある。



今は揖斐川の河川敷

### 揖斐川河川敷

410年前に、約190年間存続した福束城があったという河原。福束城主2万石の丸毛氏が治めていた。明治33年の三川分流工事で、城の石垣は揖斐川に沈み、幻の福束城といわれる。



幻の福束城

### 白川踊り (白髭神社)

10月10日の祭礼に踊られる白川おどり。戊辰の役に奥州白川に出陣した折、大垣藩の兵士たちが白川おどりを持ち帰り、広がったという。



船戸の渡し 福束大橋下流付近



3 城浦の水防倉庫

馬頭観音

浄光寺 (1501年開基)

地蔵堂

1 列状集落

白髭神社 (1638年創建)

福満寺 福満寺の版木 (町指定彫刻)

福満寺所蔵の町指定の版木には、寛政4年(1792年)当時の様子が彫刻され、福束城に関する唯一の資料でもある。境内には、揖斐川改修で発見されたお地蔵様が奉られている。

里の卵

鶏の格好をした卵の自販機。里の入口にもあり、ケーキの材料として人気が高い。

粥のつけ

福束の白髭神社、里の八幡神社で毎年1月に行う作物の出来を占う「粥のつけ」。竹の筒に入った粥や小豆の量で豊作を占い、炭で天候を占う。

高屋敷住宅

加藤家

輪之内には、石垣の上に千坪程度の敷地がある屋敷が見られる。水害から身を守る高屋敷というが、加藤家には上げ舟や上げ仏壇があり、水屋は天保7年の建築である。

中将姫の墓

里の慶福寺(1491年開基)のお寺に、中将姫の墓がある。輪之内にも中将姫伝説が残る。

# 輪之内 WalkMap

## 昔の風情が残る街道筋を歩く・全長2.6キロ 多良街道西

福束大橋の下の船戸の渡船場から笠松への道を「多良街道」と言っている。今の上石津(多良)の高木家の殿様が使用した道路の総称で使われたという。関ヶ原の合戦後廢城となったが、福束城の城下町として物流や交通の拠点としても栄えた。

福束バス停  
今ココA まで500m  
今ココB まで1km  
今ココC まで1.7km

福束東バス停  
今ココA まで700m  
今ココB まで800m  
今ココC まで1.5km

今ココの見方  
全長 約2.6km  
所要時間 1時間  
今ココA ↔ 今ココB …約1.8km  
今ココB ↔ 今ココC …約0.8km  
今ココA ↔ 今ココC …約2.6km

1~6のスポットは裏面に少し詳しく紹介しています。  
● …コミュニティバス・町内線バス停  
○ …名阪近鉄バス輪之内線 (大垣駅前~輪之内バス停文化会館)

kcal計算は体重60キロの人が4METS(時速6キロ)で歩いた場合 ※体重(kg)×METS数×運動時間(時間)=消費エネルギー(kcal)